

第6章 入職経路別の集計

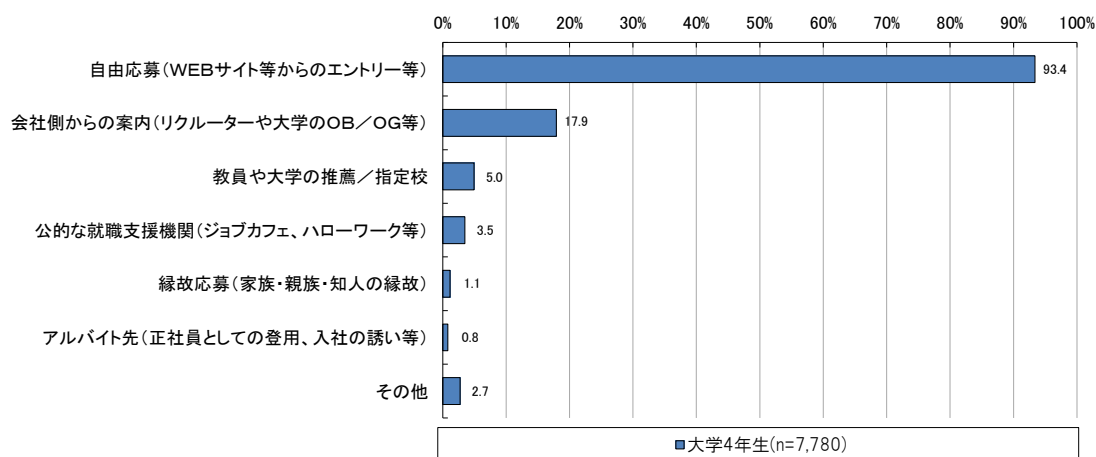
①入職経路に関する回答状況

どのような経路で採用試験・面接等を受けたかについての回答をみると、大学4年生・大学院2年生ともに、「自由応募（WEBサイト等からのエントリー等）」の割合が最も高くなっている（図表6-1-1、図表6-1-2）。

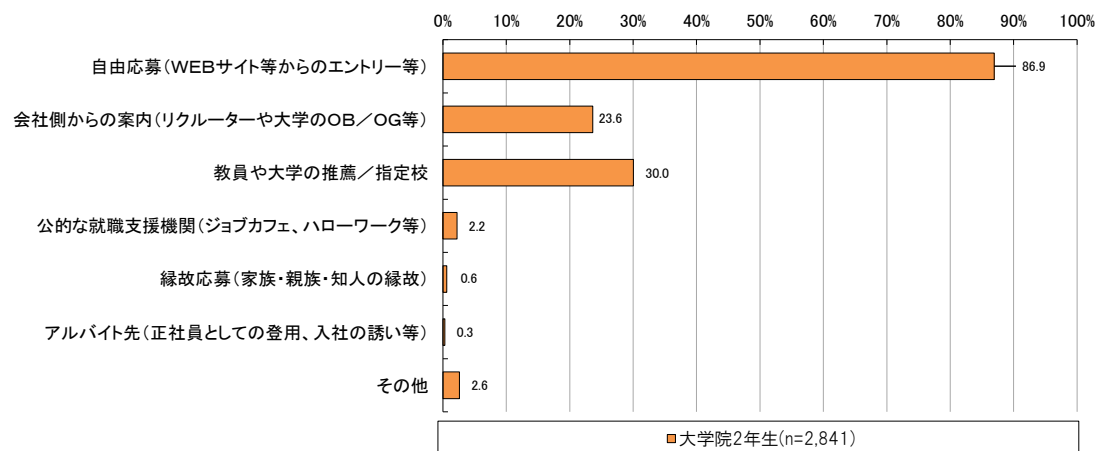
大学4年生では、次いで「会社側からの案内（リクレーターや大学のOB/OG等）」の割合が2割弱となっており、大学院2年生では、「教員や大学の推薦/指定校」が約3割、「会社側からの案内（リクレーターや大学のOB/OG等）」が2割強となっている。

さらに、回答を文系・理系別にみると、特に大学院2年生の理系の学生で「教員や大学の推薦/指定校」の割合が比較的高くなっている（図表6-1-3、図表6-1-4）。

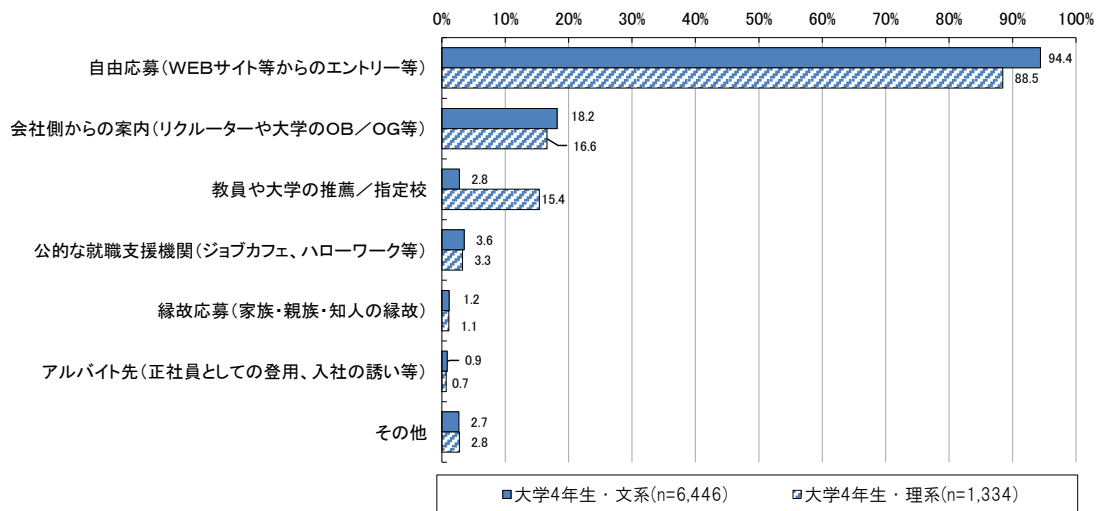
図表 6-1-1 大学4年生、どのような経路で採用試験・面接等を受けたか（複数回答）



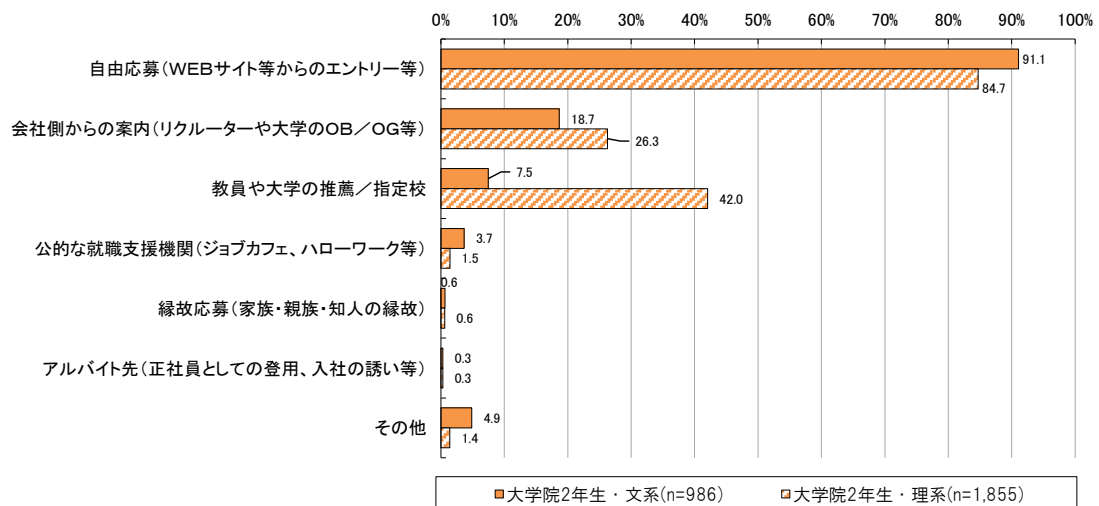
図表 6-1-2 大学院2年生、どのような経路で採用試験・面接等を受けたか（複数回答）



図表 6-1-3 大学4年生の文系・理系別、どのような経路で採用試験・面接等を受けたか
(複数回答)



図表 6-1-4 大学院2年生の文系・理系別、どのような経路で採用試験・面接等を受けたか
(複数回答)

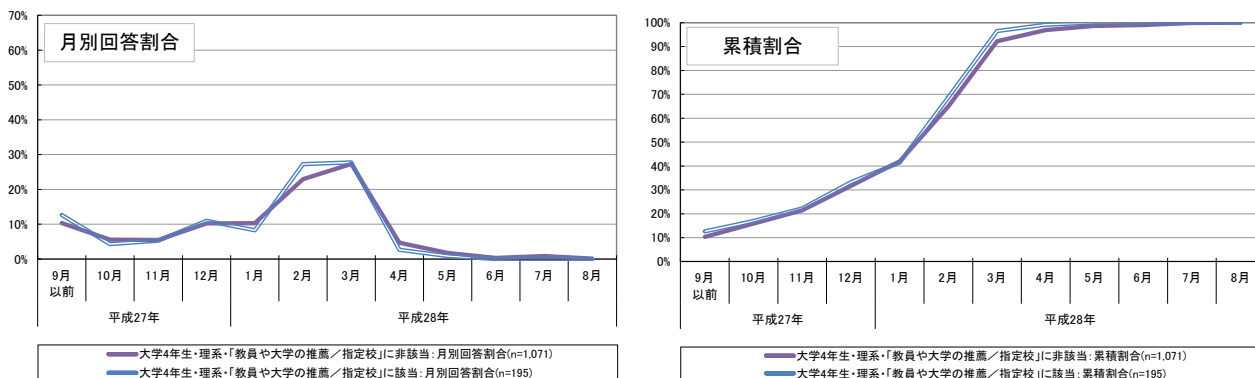


②入職経路別、業界や企業に関する分析を開始した時期

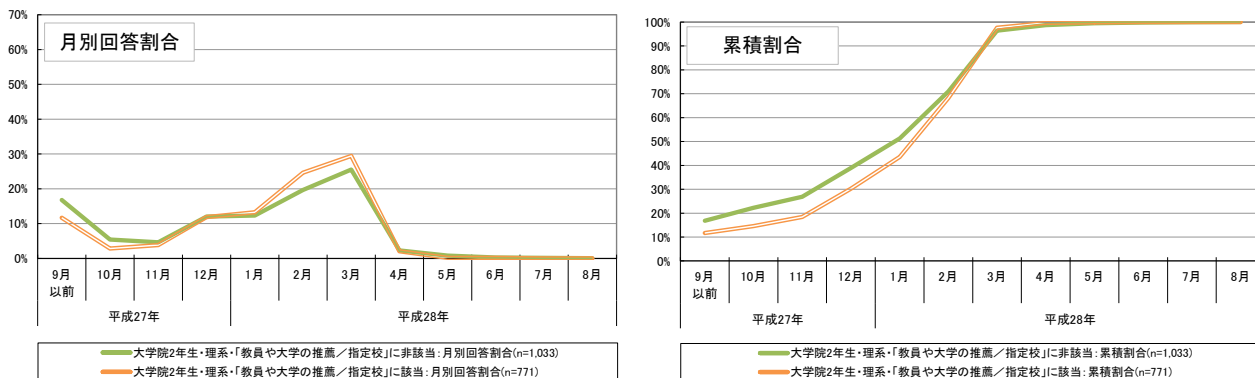
入職経路に関する回答状況をふまえ、理系の学生について、「教員や大学の推薦／指定校」に該当しない者（主に自由応募による者）と、該当する者とに分類してそれぞれの就職活動の状況等に違いがあるかに着目した⁵⁴。

まず、入職経路別に、いつごろから業界や企業に関する分析を開始したかをみると、特に大学院2年生に関して、「教員や大学の推薦／指定校」に該当しない者のほうが、該当する者と比較して、より早い時期を回答した者の割合が高くなっている⁵⁵（図表 6-2-1、図表 6-2-2）。

図表 6-2-1 大学4年生（理系）の入職経路別、業界や企業に関する分析を開始した時期



図表 6-2-2 大学院2年生（理系）の入職経路別、業界や企業に関する分析を開始した時期



⁵⁴ どのような経路で採用試験・面接等を受けたかについて複数回答方式でたずねたものへの回答であり、必ずしも就職予定の企業における入職経路ではない点には留意が必要である。

⁵⁵ 業界や企業に関する分析について「特段行わなかった」と回答した者は、ここでは集計の対象外とした。

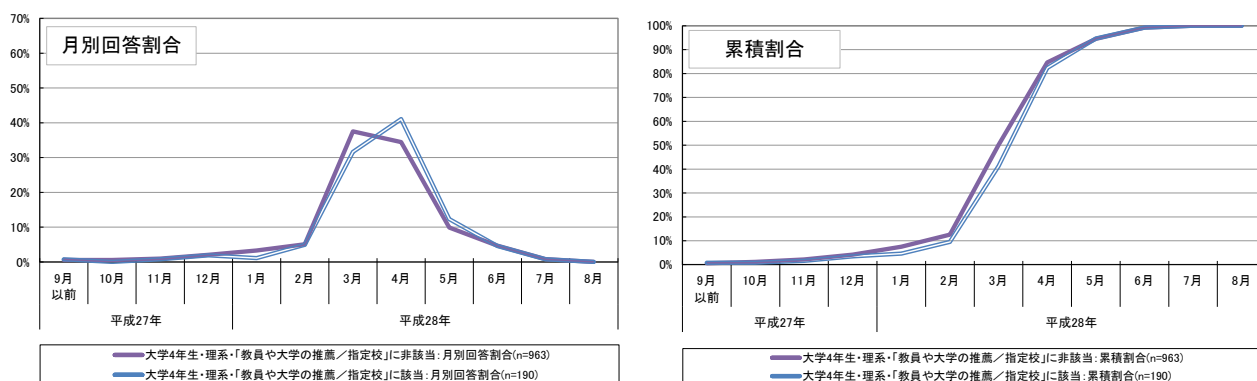
③入職経路別、採用面接の実施状況

採用面接 56の時期について、「最初に受けた採用面接の時期」「採用面接のピーク」「最後に受けた採用面接の時期」をそれぞれ入職経路別に集計した 57（図表 6-3-1、図表 6-3-2）。

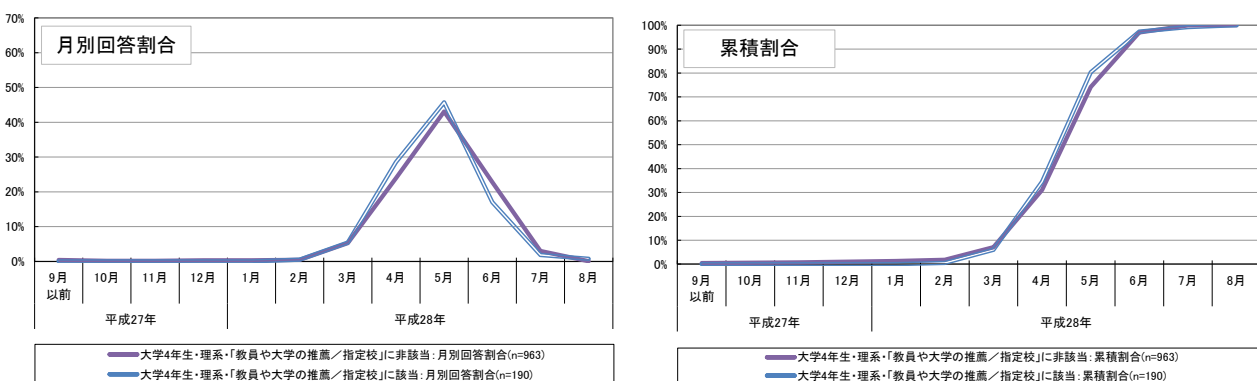
大学 4 年生・大学院 2 年生ともに、「最初に受けた面接」に関して、「教員や大学の推薦／指定校」に該当する者のほうが、該当しない者と比較して、より遅い時期を回答する者の割合が高くなっている。

なお、大学 4 年生に関し、採用面接の企業数の平均値は、「教員や大学の推薦／指定校」に該当しない者では 8.6 社、該当する者では 6.9 社であった。大学院 2 年生の採用面接の企業数の平均値は、「教員や大学の推薦／指定校」に該当しない者では 8.4 社、該当する者では 6.2 社であった。

図表 6-3-1 大学 4 年生（理系）の入職経路別、採用面接の実施時期（公務員・教職員志望者除く）
 <最初に受けた採用面接の時期>



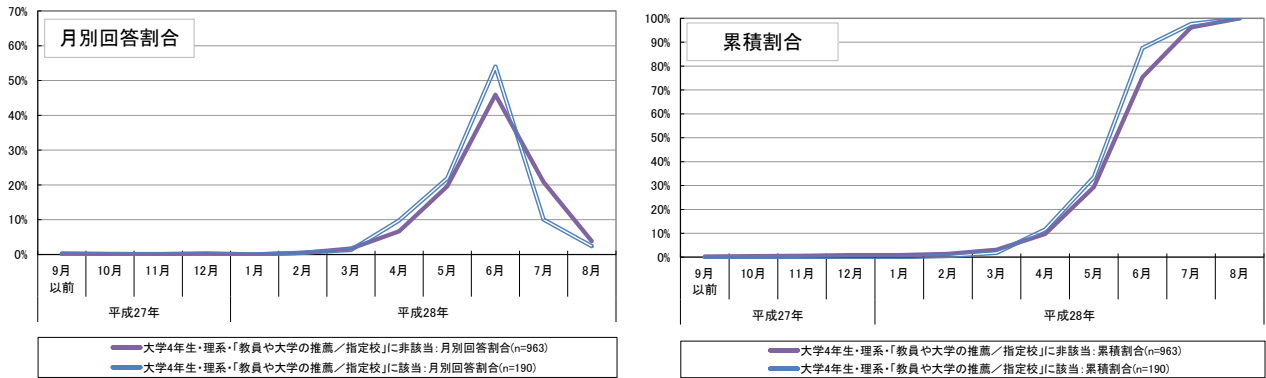
<採用面接のピーク>



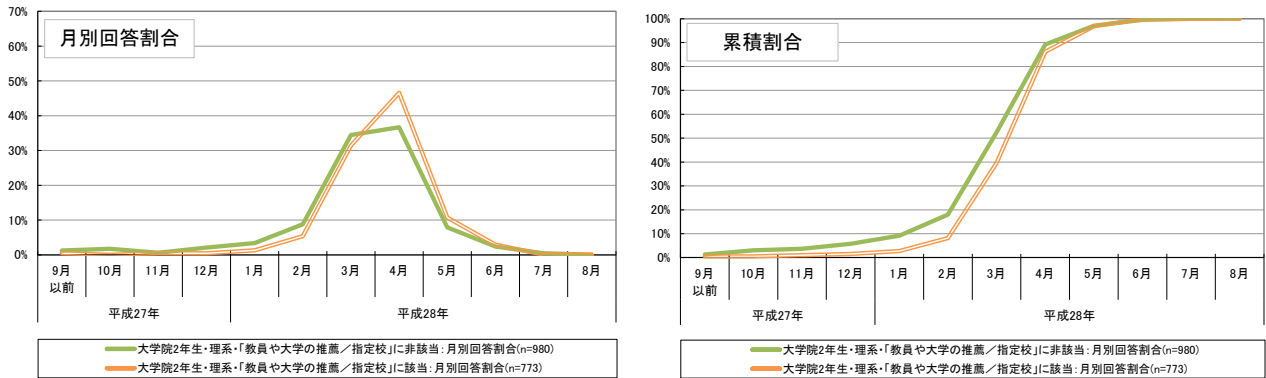
56 採用面接に関して、「面談」や「相談会」などの名称の下に行われた企業との接触について、それが実質的に採用面接だと感じた場合は、採用面接と考えていただくよう回答者に案内した上で調査を行った。

57 公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点（8月1日時点）において採用の面接等が行われていないと想定されたことから、ここでは、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。また、その上で、採用面接について「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。なお、昨年度調査についても、同様の基準で再集計を行った上で比較した。

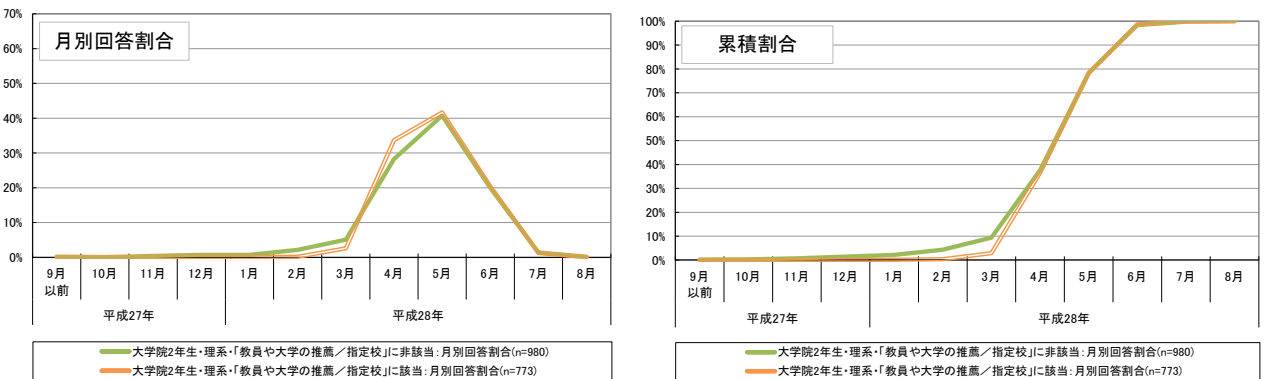
図表 6-3-1 大学4年生（理系）の入職経路別、採用面接の実施時期（公務員・教職員志望者除く）
 <最後に受けた採用面接の時期>



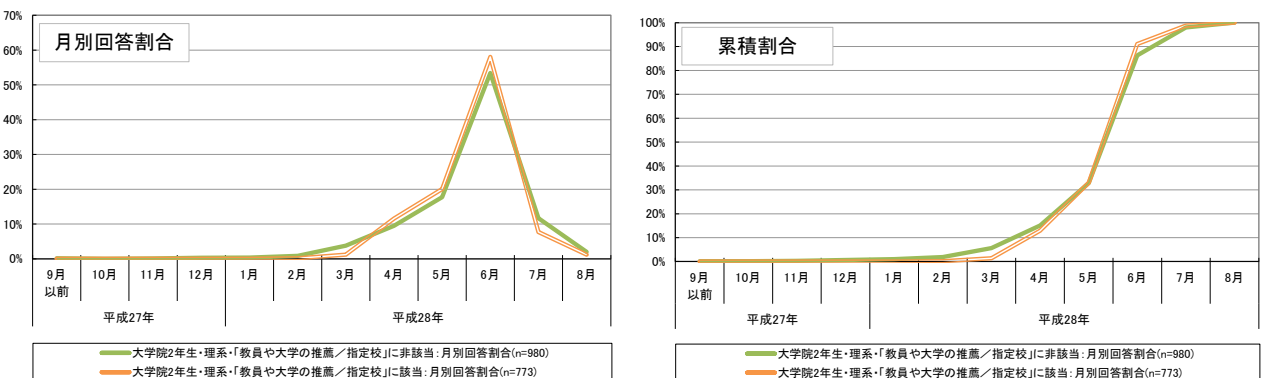
図表 6-3-2 大学院2年生（理系）の入職経路別、採用面接の実施時期
 （公務員・教職員志望者除く）
 <最初に受けた採用面接の時期>



<採用面接のピーク>



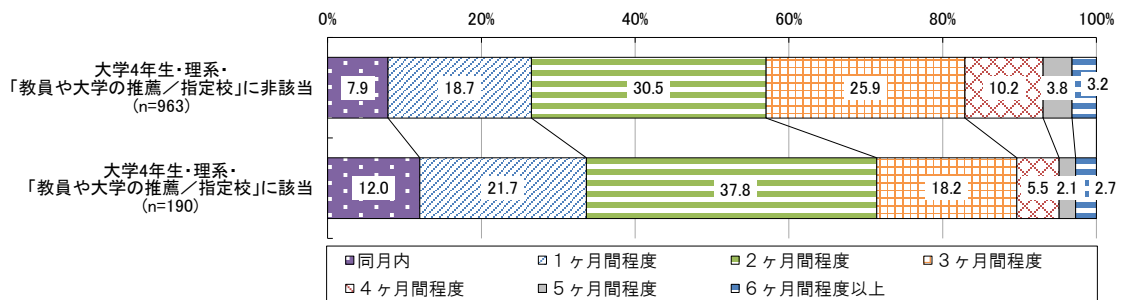
<最後に受けた採用面接の時期>



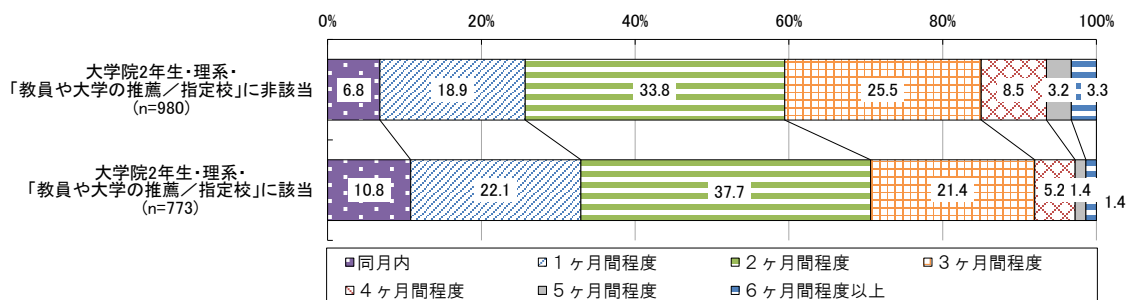
④入職経路別、最初に受けた採用面接から最後に受けた採用面接までの期間

「最初に受けた採用面接の時期」⁵⁸から「最後に受けた採用面接の時期」の間の期間⁵⁹について入職経路別に集計すると⁶⁰、大学4年生・大学院2年生ともに、「教員や大学の推薦／指定校」に該当する者のほうが、最初に受けた採用面接から最後に受けた採用面接までの期間が短い傾向が見られる（図表6-4-1、図表6-4-2）。

図表 6-4-1 大学4年生（理系）の入職経路別、最初に受けた採用面接から最後に受けた採用面接までの期間（公務員・教職員志望者除く）



図表 6-4-2 大学院2年生（理系）の入職経路別、最初に受けた採用面接から最後に受けた採用面接までの期間（公務員・教職員志望者除く）



⁵⁸ 採用面接に関して、「面談」や「相談会」などの名称の下に行われた企業との接触について、それが実質的に採用面接だと感じた場合は、採用面接と考えていただくよう回答者に案内した上で得られた回答である。

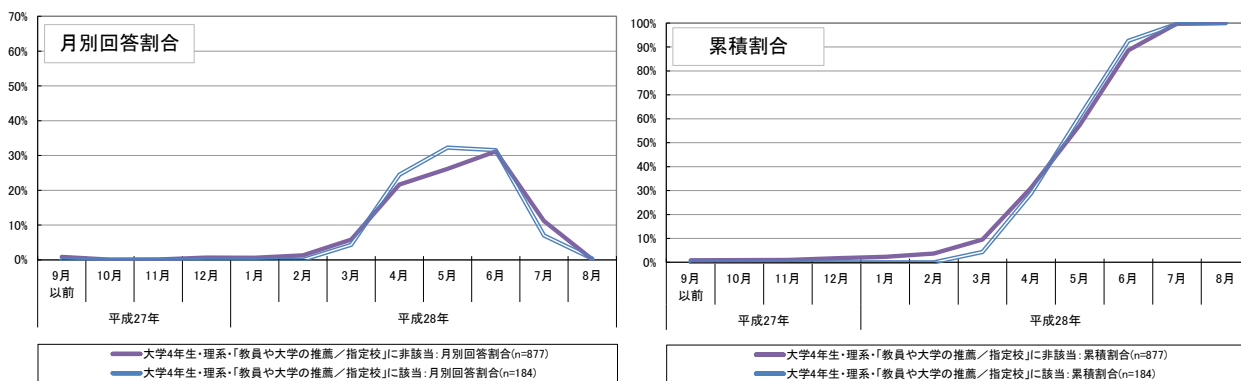
⁵⁹ ここでの集計において、「3ヶ月間程度」とは、例えば、「最初に受けた採用面接の時期」が3月、「最後に受けた採用面接の時期」が6月というように、両者の差が3ヶ月であることを意味する。したがって、「1ヶ月間程度」の分類には、最短で2日間、最長で約60日間の場合が含まれる。一方で、「同月内」の場合であっても実質的には最長で30日間である可能性もある。なお、最初と最後の月から計算しており、途中の期間に就職活動を行っていない可能性があるなど、必ずしも採用面接を受けていた実際の期間を意味するものではない点に留意が必要である。

⁶⁰ 公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点（8月1日時点）において採用の面接等が行われていないと想定されたことから、ここでは、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。また、その上で、採用面接について「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

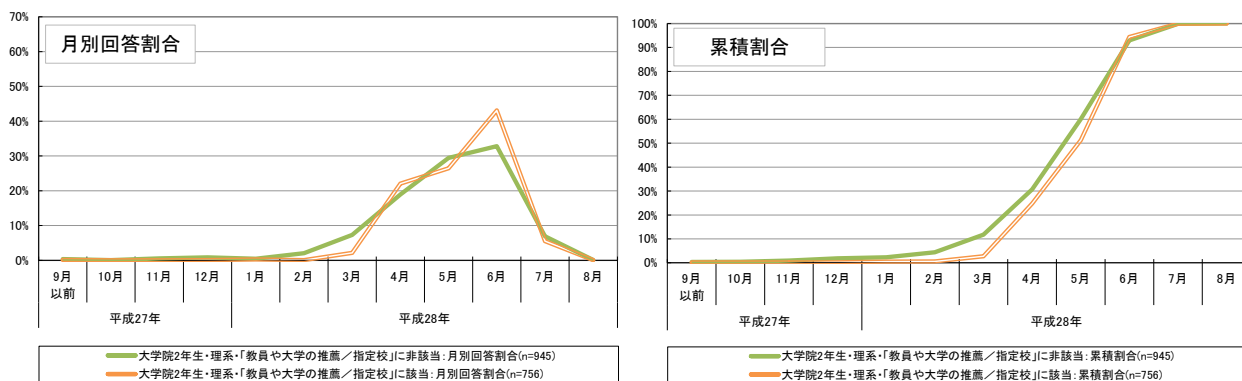
⑤入職経路別、内々定を受けた時期

入職経路別に、内々定を受けた時期についてみると⁶¹、大学院2年生では、「教員や大学の推薦／指定校」に該当しない者のほうが、より早い時期を回答した者の割合が高くなっている（図表6-5-1、図表6-5-2）。

図表 6-5-1 大学4年生（理系）の入職経路別、内々定を受けた時期
（公務員・教職員志望者除く）



図表 6-5-2 大学院2年生（理系）の入職経路別、内々定を受けた時期
（公務員・教職員志望者除く）

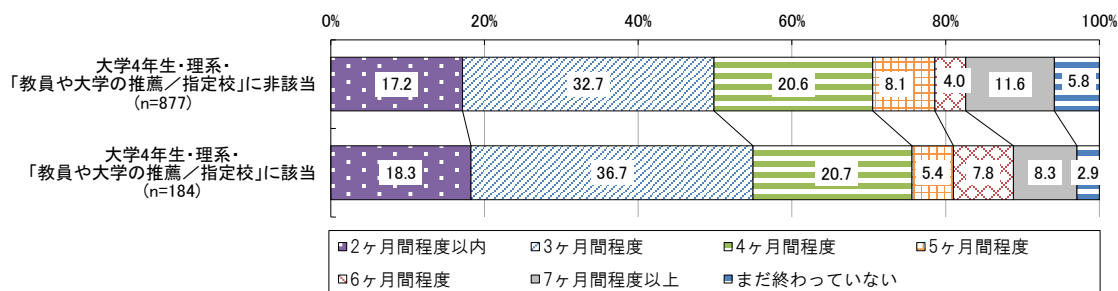


⁶¹ 1 社から内々定を受けた者はその時期について、複数社から内々定を受けた者は最初に内々定を受けた時期について集計した。なお、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

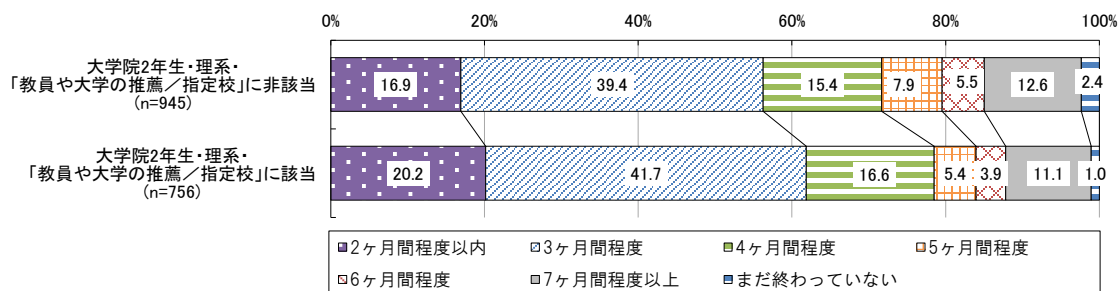
⑥入職経路別、就職活動の始まりから終わりまでの期間

「就職活動が始まったと考える時期」から「就職活動が終わったと考える時期」の間の期間について入職経路別に集計すると⁶²、大学4年生・大学院2年生ともに、「教員や大学の推薦／指定校」に該当する者のほうが、就職活動の始まりから終わりまでの期間が比較的短い傾向にある⁶³（図表 6-6-1、図表 6-6-2）。

図表 6-6-1 大学4年生（理系）の入職経路別、就職活動の始まりから終わりまでの期間
（公務員・教職員志望者除く）



図表 6-6-2 大学院2年生（理系）の入職経路別、就職活動の始まりから終わりまでの期間
（公務員・教職員志望者除く）



⁶² 公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

⁶³ ここでの集計において、「3ヶ月間程度」とは、例えば、「就職活動が始まったと考える時期」が3月、「就職活動が終わったと考える時期」が6月というように、両者の差が3ヶ月であることを意味する。したがって、「1ヶ月間程度」の分類には、最短で2日間、最長で約60日間の場合が含まれる。一方で、「同月内」の場合であっても実質的には最長で30日間である可能性もある。なお、最初と最後の月から計算しており、途中の期間に就職活動を行っていない可能性があるなど、必ずしも就職活動を行っていた実際の期間を意味するものではない点に留意が必要である。

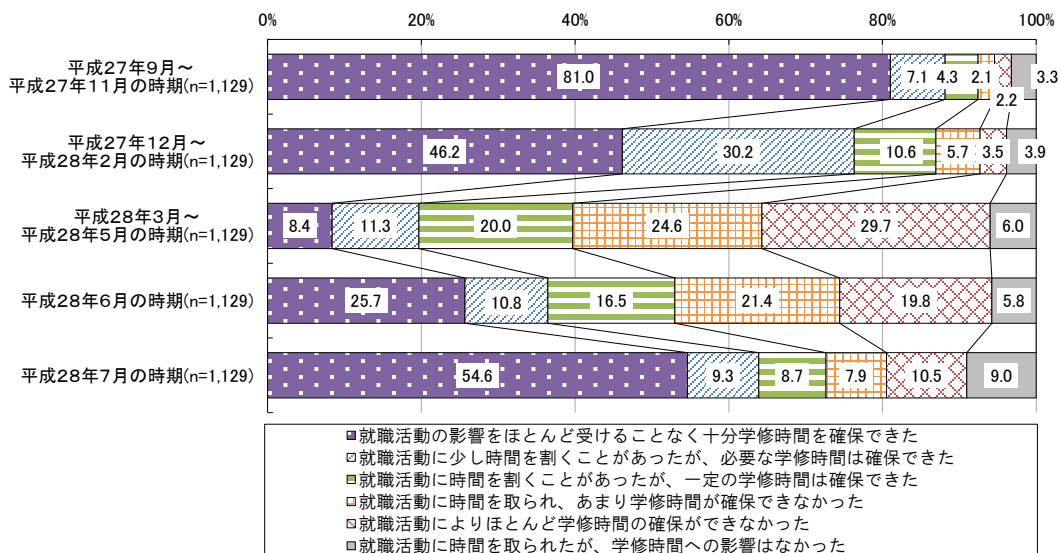
⑦入職経路別、就職活動と学修時間確保の状況

就職活動と学修時間確保の状況について、平成27年9月以降の状況を入職経路別に集計した（図表6-7-1～図表6-7-4）。

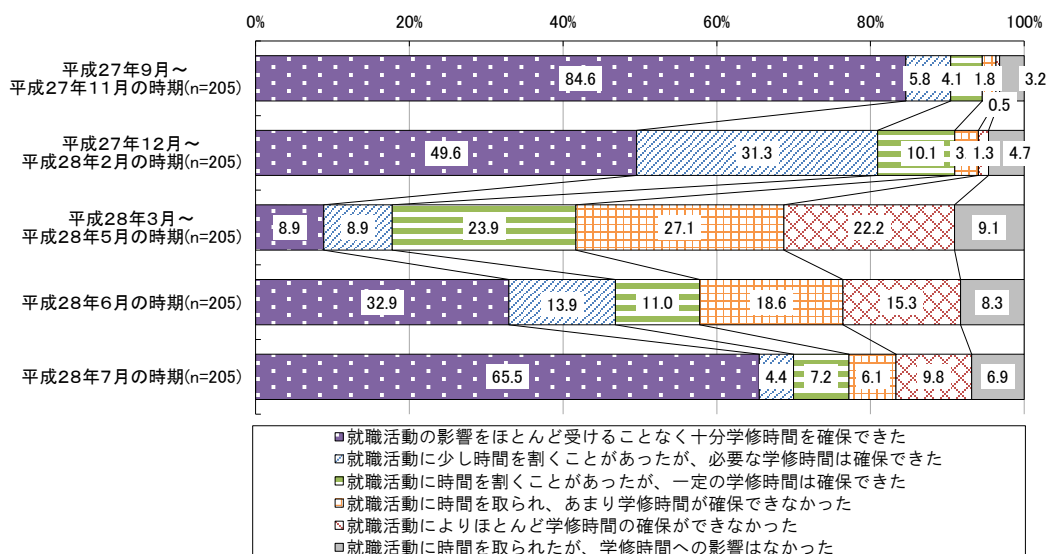
「就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた」との回答割合に着目すると、大学4年生で「教員や大学の推薦／指定校」に該当する者では、該当しない者と比較して、いずれの時期においてもその割合が高くなっている。

大学院2年生の学生でも、「平成28年3月～平成28年5月の時期」の以外の時期では、「教員や大学の推薦／指定校」に該当する者のほうが、「就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた」との回答割合が比較的高くなっている。

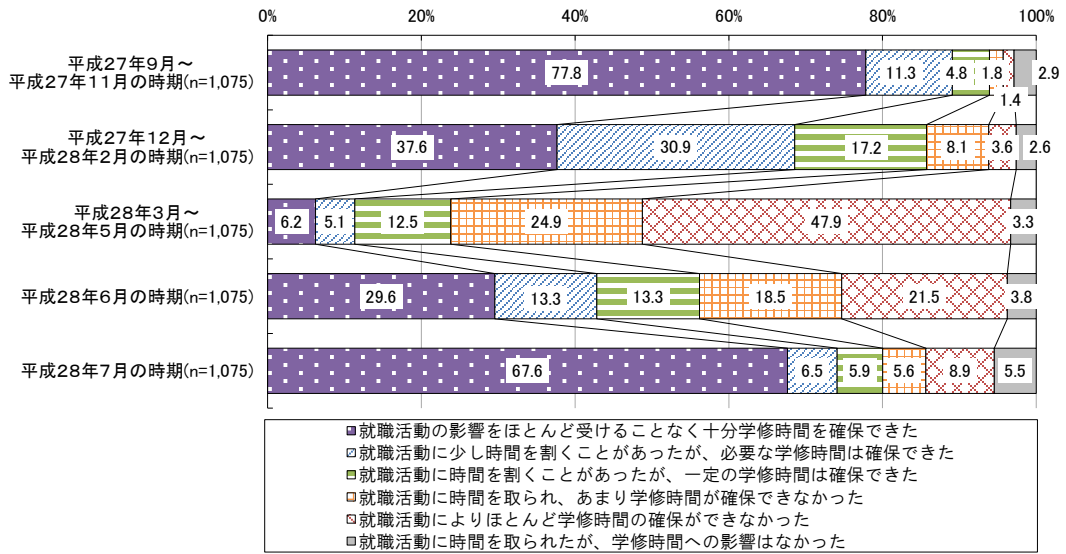
図表 6-7-1 大学4年生（理系）の入職経路別、就職活動と学修時間確保の状況
（「教員や大学の推薦／指定校」に該当しない者）



図表 6-7-2 大学4年生（理系）の入職経路別、就職活動と学修時間確保の状況
（「教員や大学の推薦／指定校」に該当する者）



図表 6-7-3 大学院 2 年生（理系）の入職経路別、就職活動と学修時間確保の状況
 （「教員や大学の推薦／指定校」に該当しない者）



図表 6-7-4 大学院 2 年生（理系）の入職経路別、就職活動と学修時間確保の状況
 （「教員や大学の推薦／指定校」に該当する者）

